

好評につき再開催


(関係部門へご回覧ください)

# コンプライアンス・リスク等を踏まえた 今後の管理態勢の在り方 ～地域金融機関の態勢・教育研修等を中心に～

昨今、企業のコンプライアンス違反行為が数多く報道されています。金融機関においても組織的な不祥事が発生しています。こうした点を踏まえると高い倫理観が求められる金融機関において、コンプライアンスに係る教育研修の質的向上がより求められるところです。また、金融行政においては「金融検査マニュアル」の運用停止や「コンプライアンス・リスク」といったことが言われるようになり、新たなコンプライアンス態勢の構築が今後、求められることも考えられます。

本セミナーでは、本部管理部門の担当者(コンプライアンス・監査・人事部門等)に向けて「コンプライアンス・リスクとは何か」「今後のあるべき管理態勢(コンプライアンス統括部門を中心に)」「新たな金融環境を踏まえたコンプライアンス教育の在り方」「有効なコンプライアンス教育のポイント」といった点について実務的な観点からできるだけわかりやすく解説いたします。

※本セミナーは3月15日に開催したセミナーの内容を基本踏襲するものですが、開催日までの金融当局の動向、金融界の動きを反映させる内容となる可能性があります。

開催日：2019年6月28日(金) 0.5日間

会場：ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師：金融監査コンプライアンス研究所 代表 宇佐美 豊 氏

主催：C M C

Computer Based Management College

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援:

- 一般社団法人全国地方銀行協会
- 一般社団法人第二地方銀行協会
- 一般社団法人全国信用金庫協会
- 一般社団法人全国信用組合中央協会

# コンプライアンス・リスク等を踏まえた 今後の管理態勢の在り方

カリキュラム 13:30~16:00 (13:00 受付開始)

## 1. はじめに

## 2. コンプライアンス・リスクとは

- ・金融庁公表資料より
- ・コンプライアンス・リスクを踏まえた対応
- ・実践的課題 他

## 3. 今後のあるべき管理態勢

- ・3つの防衛線
- ・第1線の役割 第2線の役割、第3線の役割 他
- ・金融検査マニュアルとの関係

## 4. コンプライアンス教育の在り方

- ・「してはいけない」から「するとどうなるか」
- ・世代間ギャップとコンプライアンス研修
- ・管理態勢を踏まえたコンプライアンス研修の在り方 他

## 5. 具体的なコンプライアンス教育のポイント

- ・新入行職員へのコンプライアンス教育
- ・中堅行職員へのコンプライアンス教育
- ・管理職へのコンプライアンス教育
- ・支店長等上級管理職へのコンプライアンス教育 他

## 6. 最後に ~まとめ・質疑応答~

### 宇佐美 豊 氏プロフィール

1986年東海銀行（現三菱東京UFJ銀行）入行。国内営業店勤務を経て、本部で不良債権の回収・管理業務、内部監査等に関する企画や金融当局との対応、銀行全体の内部統制構築等の業務に従事。2006年4月より十六銀行に在籍。16年9月より現職。金融庁、東海財務局岐阜財務事務所・金融財政事情研究会・全国地方銀行協会・第二地方銀行協会・全国労働金庫協会や全国各地の金融機関の研修講師、大学院における講義、各種執筆活動を行う。公認不正検査士（CFE）、日本内部統制学会・日本金融法学会各会員・全国地方銀行協会コンプライアンス検定試験「問題作成委員会」委員。

27

第65回 金融機関 コンプライアンスセミナー

「コンプライアンス・リスク等を踏まえた今後の管理態勢の在り方」

ホームページ用受講申込書（6月28日開講）

貴社名

所在地 〒

TEL

FAX

Eメール

受付番号	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。  
 ☆一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

**受講料** A：CMC会員価格 29,160円（本体価格27,000円）  
 B：後援団体会員価格 31,320円（本体価格29,000円）  
 C：一般価格 33,480円（本体価格31,000円）

お問い合わせは、  
 株式会社 CMC

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：振込先銀行

みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042 （名義） 株式会社 CMC

振込予定日（できるだけご記入ください） 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁（枝番数字）を付記してください。  
振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
- ⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
- ⑥ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。
- ⑦諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。